



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月25日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東
 コード番号 4556 URL <http://www.kainos.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長津行宏
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123
 四半期報告書提出予定日 2023年2月2日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,728	7.5	699	5.7	722	7.6	497	8.7
2022年3月期第3四半期	3,468	9.2	662	27.5	671	26.8	457	34.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	119.24	—
2022年3月期第3四半期	112.65	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	8,089	5,596	69.2
2022年3月期	7,571	5,200	68.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 5,596百万円 2022年3月期 5,200百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	10.5	900	20.4	900	15.7	600	17.1	143.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	4,558,860株	2022年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	384,800株	2022年3月期	385,156株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	4,173,878株	2022年3月期3Q	4,063,704株

(注) 期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式(2023年3月期3Q 275,100株、2022年3月期275,500株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期3Q 275,300株、2022年3月期3Q 275,500株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、各種行動制限が緩和され With コロナへの移行が進む中、景気は穏やかな持ち直しがみられました。しかしながら、不安定な国際情勢と円安による輸入コストの増加や資源価格の高騰等による物価の上昇が続いており、景気の先行きは依然として不透明な状況です。

臨床検査業界においては、施設訪問・対面による直接的な販促活動に、学会・セミナーは通常開催へと戻りつつあります。急拡大した新型コロナウイルス関連の検査需要が継続する一方、患者側から質の高い医療の要求が高まり、診断や治療等に不可欠な正確かつ簡便・迅速な臨床検査試薬及び機器の安定供給が求められています。

このような状況の中、当社におきましては、主力の生化学分野では各種マルチキャリアプレーターを活用した重点項目の拡販活動により売上は堅調です。輸血検査分野では、全自動輸血検査装置の新規設置が遅れ気味ですが、定期的なウェブセミナー開催とサーベイ実施による顧客満足度の向上に継続して取り組んでいます。また、海外向けの免疫検査試薬及び新型コロナウイルス関連試薬が業績に寄与しました。以上の結果、当第3四半期累計期間の当社売上高は、37億2千8百万円（前年同期比7.5%増）となりました。営業利益は、6億9千9百万円（前年同期比5.7%増）、経常利益は、7億2千2百万円（前年同期比7.6%増）、四半期純利益は、4億9千7百万円（前年同期比8.7%増）となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

		前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学的検査用試薬	1,649,972	47.6	1,721,295	46.2
	免疫血清学的検査用試薬	1,192,927	34.4	1,287,311	34.5
	その他	145,445	4.2	135,060	3.6
	計	2,988,344	86.2	3,143,667	84.3
商 品	生化学的検査用試薬	66,601	1.9	90,089	2.4
	免疫血清学的検査用試薬	411,953	11.9	436,760	11.7
	その他	1,103	0.0	58,335	1.6
	計	479,659	13.8	585,185	15.7
合 計	生化学的検査用試薬	1,716,574	49.5	1,811,385	48.6
	免疫血清学的検査用試薬	1,604,881	46.3	1,724,071	46.2
	その他	146,548	4.2	193,396	5.2
	計	3,468,003	100.0	3,728,853	100.0

(注) 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、80億8千9百万円となり、前事業年度末と比べ5億1千7百万円の増加となりました。流動資産は52億8千万円となり、前事業年度末と比べ5億9千万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金が2億1千9百万円、受取手形及び売掛金が2億1千3百万円、棚卸資産が1億6千7百万円増加したこと等によります。固定資産は28億8百万円となり、前事業年度末と比べ7千2百万円の減少となりました。その主な要因は、固定資産の取得により4千6百万円増加し、繰延税金資産が2千3百万円、減価償却の進捗に伴い1億5百万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、24億9千2百万円となり、前事業年度末と比べ1億2千1百万円の増加となりました。その主な要因は、未払法人税等が1億1千3百万円、賞与引当金が6千1百万円減少し、支払手形及び買掛金が1億5千7百万円、借入金が増加したこと等によります。

当第3四半期会計期間末における純資産の額は55億9千6百万円となり、前事業年度末と比べ3億9千6百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金の支払いによる減少と、四半期純利益により増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月25日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,676,787	2,895,884
受取手形及び売掛金	1,332,569	1,546,372
商品及び製品	330,783	404,140
仕掛品	69,568	98,942
原材料及び貯蔵品	247,247	312,029
その他	33,315	23,605
流動資産合計	4,690,271	5,280,976
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	576,519	557,862
土地	1,786,539	1,786,539
その他（純額）	171,824	151,265
有形固定資産合計	2,534,882	2,495,666
無形固定資産	57,106	36,769
投資その他の資産	289,254	275,840
固定資産合計	2,881,243	2,808,276
資産合計	7,571,515	8,089,253
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	536,113	693,679
短期借入金	380,000	540,000
未払法人税等	184,616	71,025
賞与引当金	123,300	62,100
その他	557,098	621,197
流動負債合計	1,781,129	1,988,002
固定負債		
長期借入金	500,000	400,000
株式給付引当金	8,818	8,234
役員株式給付引当金	31,695	40,883
その他	49,741	55,486
固定負債合計	590,255	504,604
負債合計	2,371,384	2,492,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	940,233	940,233
利益剰余金	3,665,825	4,052,275
自己株式	△269,080	△268,897
株主資本合計	5,168,392	5,555,025
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	31,739	41,621
評価・換算差額等合計	31,739	41,621
純資産合計	5,200,131	5,596,646
負債純資産合計	7,571,515	8,089,253

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	3,468,003	3,728,853
売上原価	1,616,797	1,801,832
売上総利益	1,851,206	1,927,020
販売費及び一般管理費	1,189,148	1,227,322
営業利益	662,058	699,697
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,545	6,484
為替差益	5,520	9,964
業務受託料	4,926	11,580
その他	1,710	908
営業外収益合計	17,703	28,938
営業外費用		
支払利息	5,711	5,691
その他	2,449	504
営業外費用合計	8,160	6,195
経常利益	671,601	722,440
特別損失		
固定資産除却損	1,419	1,528
特別損失合計	1,419	1,528
税引前四半期純利益	670,182	720,911
法人税、住民税及び事業税	173,990	199,531
法人税等調整額	38,400	23,700
法人税等合計	212,390	223,231
四半期純利益	457,791	497,680

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。